## 畜産あきた

新年号 2016 1月

## 「第45回秋田錦牛銘柄確立共励会」開催 最優秀賞は由利本荘市 佐藤栄治さん



11月30日から12月3日にかけて秋田県食肉流通公社において、秋田県畜産農協主催の「第45回秋田錦牛銘柄確立共励会」が開催され、盛会裡に終了いたしました。

今回の出品牛は県内で生産された黒毛和種頭(去勢53頭、雌20頭)で、日本食肉格付協会秋田事業所田丸寛所長及び秋田県畜産農協指導業務部佐藤清朝次長による厳正な審査の結果、由利本荘市 佐藤栄治さんの出品された去勢牛「平福」号が最優秀賞に輝きました。また、枝肉単価はkg当たり3,500円でした。優秀賞は伊藤重男さん(横手市)、伊藤正輝さん(横手市)、伊藤則夫さん(仙北市)となりました。うまみ賞は橋本一志さん(横手市)でした。なお共励会の開催にあたり食肉流通公社、生産者の皆様のご支援、ご協力を頂き、滞りなく終了することができました。厚く御礼申し上げます。

## 年頭のごあいさつ



秋田県畜産農業協同組合 代表理事組合長 加 藤 義 康

平成28年の新春を迎え、県内畜産農家並びに関係者の皆様方に謹んでお慶び申し上げます。 関係各位の多大なる協力をいただき、昨年10月に「第100回鹿角畜産共進会」を盛大に開催することができましたことに先ずもってお礼申し上げます。

さて、昨年の国内景況については、賃金所得が若干の伸びを示し、経済の好循環が期待されたものの、中国などの新興国経済の減速による輸出の鈍化に足踏む状況となりました。

一方、最大の関心事であったTPP交渉については、10月のアトランタでの閣僚会議において大筋合意にいたりました。

国会決議である重要5品目については、農畜産業関係者と政府の考え方に大きな乖離があるなか、政府は生産現場での不安を払拭するために11月に「総合的なTPP関連政策大網」を発表しました。畜産関係においては、肉用牛肥育安定特別対策事業や養豚経営安定対策事業の拡充と法制化を決定し経営の安定化を図り、攻めの農業を目指すとしています。しかし、長期的には生産国からの輸出攻勢により農畜産物の国内への流入量が増加することが推測されます。そのため、担い手が安心して経営を継続できるように、適時に行政への要請を行なうことはこれまで以上に重要性を増すものと思われます。

周知のとおり、配合飼料価格は依然として高値安定で推移しており、子牛価格も全国的な品薄状態にあり、これまでにない相場となっております。また、牛枝肉価格についても堅調であるものの、今後の相場展開では肥育事業の継続に対する影響が懸念されます。不足する子牛の増頭対策が緊急の課題となりますが、生産者の高齢化に加え、先行きが不透明な状況にあり繁殖雌牛の増頭は難しい状況にあります。そこで、肥育事業を安心して取り組めるように、TPP関連対策として改正される肥育経営安定対策事業の前倒し、施行と生産者負担の軽減措置の要請が必要になってきます。

当組合では組合員からの集荷を充実させ、直営店を中心に秋田県内外での秋田錦牛及びかづの牛の販路拡大と優位販売、更に関係機関との連携強化を図り、海外輸出を視野にいれた、流通体制の構築に取り組み販売の強化に努力していく所存です。

また、私たち組合の最大の特長である牧野の活用については、周年放牧を繁殖経営の低コスト 化が益々図られるよう研究を重ねてまいります。なお、引き続き畜産専門農協としての使命と 自覚を持ち役職員一丸となり努力してまいります。

最後に畜産農家並びに関係各位のご健勝と皆様の畜産経営が更に向上いたしますよう念願し 年頭のご挨拶といたします。

平成二十八年 元日

# 食肉事業所より

#### 「第45回秋田錦牛銘柄確立共励会開催

#### 最優秀賞は由利本荘市 佐藤栄治さん

11月30日から12月3日にかけて、秋田県食肉流通公社 において「第45回秋田錦牛銘柄確立共励会」が開催さ れました。

今回の出品牛は全頭黒毛和種で、去勢53頭、雌20頭 の合計73頭が出品されました。審査委員の厳正な審査 の結果、見事最優秀賞に輝いたのは、由利本荘市 佐藤

栄治さんが出品した去勢牛 平福号(生後29ヶ月)でした。血統は、父が義平福、二代祖が第1花国でその父が安福165の9でした。枝肉重量554.5kg、ロース芯面積85、バラの厚さは8.5cm、格付等級「A-5」、BMS「12」)で、枝肉単価は3,500円、枝肉販売金額は1,940,750円でした。



〈佐藤栄治さん〉

#### 最優秀賞を受賞した佐藤栄治さんからお話しを伺いました。

- ●受賞牛について … 導入されてきたときはあまりいい格好の牛ではないと思ったのですが、食い込みが凄く、 出荷時には素晴らしい牛になっていました。
- ●肥育において工夫していること … 牛たちにできる限りストレスを与えないように扱うことを心がけています。
- ●受賞の感想 … 義平福は県有種雄牛の中では"横綱"だと思います。一時期成績が落ち込みましたが、それは血統構成が研究されていなかったからだと思います。最近はBMS12がたくさんでていますので、義平福の能力を引き出す血統の組み合わせが研究されてきているのだと思います。

最優秀賞を受賞した佐藤栄治さんからのお話でした。

#### 〈全体の成績〉

性別	頭数	平均枝重	平均販売単価	
去勢	53	542.6kg	2,548	
雌	20	468.8kg	2,526	
小計	73	522.4kg	2,542	



〈最優秀賞受賞枝肉〉

#### 〈受賞牛成績〉

賞	受賞者	格付(BMS)	性別	枝重(kg)	単価(円)	売上(円)	父	母の父	祖母の父
最優秀賞	佐藤栄治	A5 BMS.12	去勢	554.5	3,500	1,940,750	義平福	第1花国	安福165の9
優秀賞	伊藤重男	A5 BMS.12	去勢	606.5	3,000	1,819,500	安福久	百合茂	平茂勝
優秀賞	伊藤正輝	A5 BMS.12	去勢	540.5	3,050	1,648,525	隆之国	百合茂	安福165の9
優秀賞	伊藤則夫	A5 BMS.12	去勢	621.0	3,010	1,869,210	安平茂勝1	篤桜	安福165の9
うまみ賞	橋本一志	A4 BMS.10	雌	535.0	2,850	1,524,750	安平幸	藤平茂 (事業団)	北国7の8

#### 小坂町

組合員

あん ぼ かず み **安保** 一三 さん (85歳)

紹

#### ●従事者

本人・奥様・ご子息

#### ●飼養品種、頭数

黒毛和種(繁殖牛15頭·子牛7頭) 日本短角種(繁殖牛2頭)

今回は昨年10月17日に開催されました、第100回鹿角畜産共進会で黒毛和種「もも号」で優等賞に輝いた安保一三さんにお話を聞きました。

昭和30年代から短角を飼い始め、昭和50年代には黒毛を導入し、水田と夏秋キュウリの複合経営を行い。10年程前から息子の正広さんが会社に勤めながら家業を手伝い徐々に頭数を増やし、3年前に就農し、牛舎を新築、規模拡大しました。現在は正広さん主体で飼育管理を行っております。

#### ● 飼養管理ポイント

今回優等賞に輝いた牛は受精卵の産子で、受精卵移植に取り組み優良子牛の生産に励んでおります。

牛舎には10年前程から監視カメラを設置し分娩兆候の確認に利用しており、管理軽減を図っております。 冬期間は、子牛にカーフジャケット、ネックウォーマーや、投光器での保温をしており、牛舎新築の際、屋根 を高くし、空気の循環を考えた設計にしました。

良質な粗飼料確保のために、牧草やWCSは自給生産し、放牧利用によりコストの軽減に努めております。

#### ● 今後の目標

最新技術を活用し、購買者に喜ばれる子牛を生産していきたい。

また、古くから飼っている短角牛にも愛着があり、複合で肉用牛生産に取り組んで生きたいと語っていた だきました。



安保さん親子。 3年前に新築した牛舎は、屋根が高く、明るい。



カメラの設置し、分娩の情況を監視している。



柱には、血統・受精情報を貼管理している。



## 支所だより

#### ◇焼肉ビジネスフェア「かづの牛」をPRする

1月20·21日に東京都池袋で開催された「焼肉ビジネスフェア」にて、当組合で生産・販売している「かづの牛」をPRしました。

イベントでは、かづの牛の他、北海道・青森・岩手各県の日本短角種生産地のブランドを集め試食を行い、来場した食肉・飲食店関係のバイヤーにPRを行い、生産・販路拡大する「かづの牛」の商談を行いました。





#### ◇かざの生まるべるオーナー交流会開催される

(㈱暮人が主催する"かづの牛をまるごとぺろり食べよう"通称「まるぺろ」のオーナーとの交流会が1月20日東京都千代田区で開催されました。

1頭買いでなければ手に入らない内臓や 肩ロースの部位を使用した料理が提供され、かづの牛の良さを実感いたしました。

オーナーの皆様には、かづの牛の生産現地の情報をお伝えし、来年度もまるぺろオーナー会の継続をお願いしました。



肩ロースローストとコリコリのサラダ



平塚シェフのアイディア料理 "レバーのポータージュスープ"に 皆でビックリ!!



参加者はかづの牛の魅力を実感しました。

### 役員会だより

第5回理事会 開催日時:平成27年11月26日

場 所: 当組合役員室

報告事項1 「平成27年度 上半期決算報告について」

報告事項2 「事業進捗状況について」

① 主要処理事項と今後の予定について

② 10月分各部門の事業損益状況について

報告事項3 「第100回鹿角畜産共進会及び第13回鹿角畜産まつりの結果について」

協議事項1 「市場上場牛の運搬に係る事故互助制度について」

協議事項2 「冬期賞与の支給について」



## あきた総合家畜市場

#### 平成28年1月期子牛セリ市結果【黒毛和種】

市場名	性別	今回(28年1月)		前回(27年12月)			前年同期(27年1月)		
		頭数	平均価格	頭数	平均価格	増減	頭数	平均価格	増減
<b>Б</b> м	メス	110	712,869	172	687,671	25,198	125	541,486	171,383
あ総 き合 た	去勢	148	781,497	220	811,492	△29,995	135	634,720	146,777
た	計	259	752,249	393	757,435	△5,186	260	589,896	162,353

(税込み)

#### 【平成28年 1月期子牛】

#### 去勢高価格順

	種雄牛	2代祖	3代祖	DG	取引価格
1	花之国	北平安	勝忠平	1.27	889,000
2	幸紀雄	安福久	勝忠平	1.20	883,000
3	美国桜	平茂勝	茂 勝	1.36	874,000
4	隆之国	安福久	平茂勝	1.08	870,000
5	隆之国	安福久	平茂勝	1.11	870,000

(税別)

#### 雌高価格順

	種雄牛	2代祖	3代祖	DG	取引価格
1	百合茂	安福久	平茂勝	1.14	868,000
2	百合茂	第1花国	平茂勝	1.21	863,000
3	百合茂	第1花国	紋次郎	1.28	840,000
4	百合茂	勝忠平	安平照	0.87	814,000
5	義平福	安茂勝	北国7の8	1.11	802,000

(税別)

## 行事予定

1月	5日 15日 22日 29日	あきた総合家畜市場開催 第4回業務推進会議 第5回業務推進会議 第6回理事会
2月	2 日 9 日 中旬 中旬 18日 20日 21日	地区運営委員会 あきた総合家畜市場開催 中央地区座談会 南部地区座談会 第29回秋田県畜産組合枝肉研究会 畜産組合担い手ネットワーク設立総会(青年部) 北部地区講習会、組合員集会
3月	8 日 中旬 下旬 31 日	あきた総合家畜市場開催 第7回理事会 臨時総会、第8回理事会 棚卸監査



※畜産あきたは、年 4 回 (1・4・7・1 0 月) の発行を予定しており ます。